



社協だよい

第245号

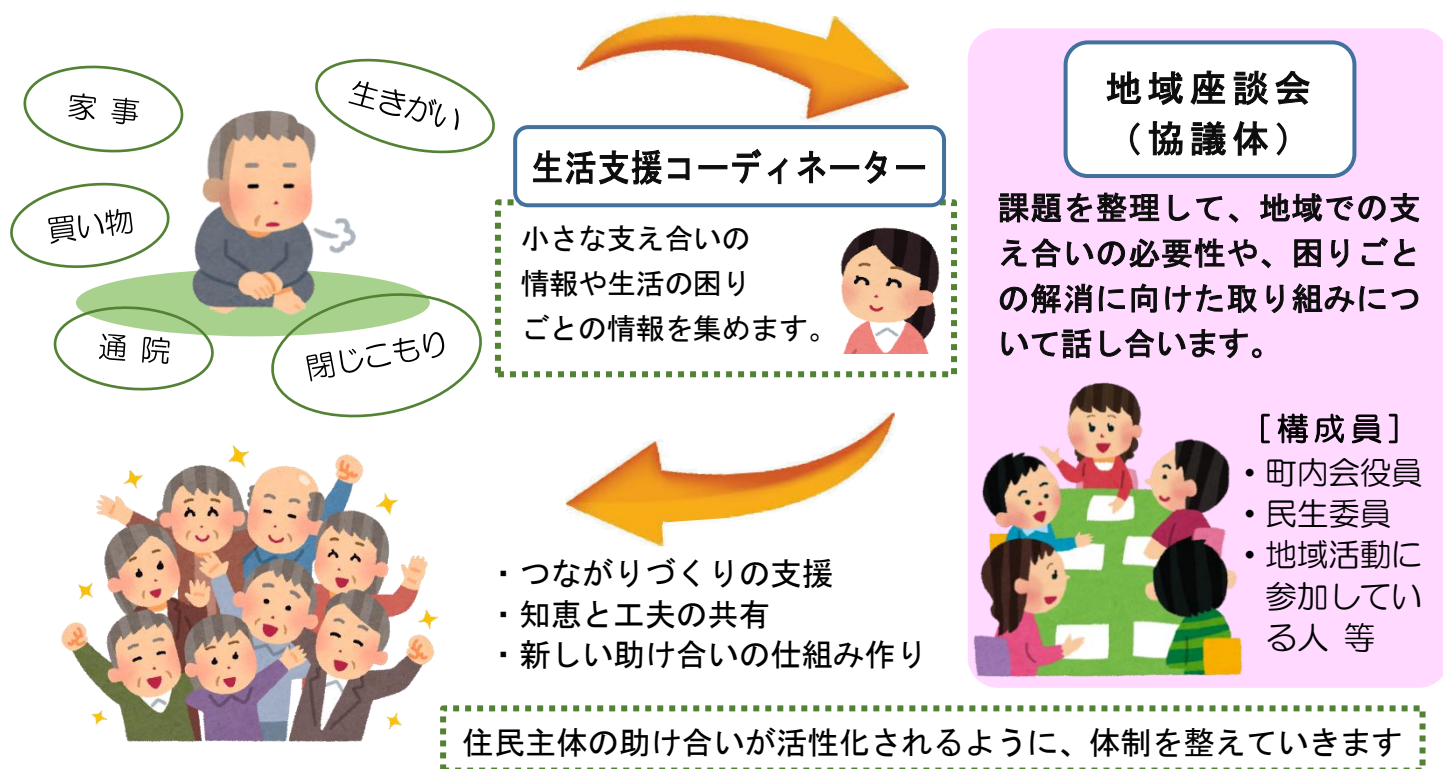
令和7年10月1日発行

発行者 ふれあいネットワーク
社会福祉法人
三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545
<http://misawa-shakyo.jp/> ホームページ→



社協事業紹介① 地域きずな支えあい生活支援体制整備事業



この事業は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすための『地域のしくみ』を作っていくものです。

○これまでの主な活動

- ・生活課題に関するアンケート調査の実施
- ・集いの場の見学、活動支援、聞き取り
- ・地域福祉推進セミナーの開催
- ・いきいき生活サポート事業の立案、実施
- ・小地域での座談会の開催

○今年度の活動計画

- ・生活支援コーディネーター・ミーティングの月例開催
- ・研修会や情報交換会への参加
- ・小地域での座談会の開催

令和7年度 地域きずな座談会開催しました

毎年開催している地域きずな座談会を今年度は7月上旬に7か所で開催しました。

皆さんの地域の素敵なところ、普段の暮らしで気になること、隣近所とのつながりや人とつながり続けるコツなど、たくさんのお話を聞かせていただきました。座談会の様子はホームページと先月号の社協だよりで紹介していますのでご覧ください。

来年度も開催予定です。

お知らせを見つけたら、ぜひご参加ください。





「サロンかだれ家」

いきいきデイセンターを会場に、サロン（集いの場）を開催しています。室内ゲームで一緒に楽しみませんか。

10月の予定 10月3日(金)・10月17日(金)
開催時間 9:00~11:30
参加費 300円 TEL 51-8775

匿名様

8月26日 100,000円

●豪雨義援金（熊本県）

「災害義援金」

基金の趣旨に賛同して

9月3日 10,000円

宮野 眞理様

「寄附金」



8月26日から9月16日
までに頂いたご寄附を
ご紹介します。

ありがとうございました

詩歌の時間

平坦でつまづく私の目と脳は空間認知の小さな誤作動

小泉 弘子

何ともなかったように夏が征くゆわりと熱き気配残して

福田 きさこ

訓練機砲弾落ちるはず無しと令和七年の空を見上げたる

江刺 とも子

生活支援
コーディネーターが
見つけた!



集いの **わ**

日の出ふれ愛部会

今回おじゃましたのは日の出町内会のふれ愛部会。見なれた集会所が一変し、カフェ風の装飾がされています。

取材の日は、「認知症についての学び集会」が行われ、三沢市介護福祉課の寸劇を見ながら「その対応いいね」「そういう話し方をすればいいんだね」と口々にお話されていました。

「私がもし認知症になったらあなたもあなたも、私を頼むよ！あなたがそうなったら私が面倒をみるからね！みんなで支え合おうね！」とお話している様子からは、この地域で仲間たちといつまでも元気に頑張るぞ！という気持ちが伝わってきました。



ふれ愛部会での集いのひと時が、地域で安心して暮らすためのつながりを強める機会になっています。

赤い羽根共同募金



ご当地ピンバッジ募金



三沢市社会福祉協議会マスコットキャラクター「はとまる」が、来年度開催「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」を応援するピンバッジができました。バッジ台紙には、三沢市内で開催する競技のイラストが描かれています。窓口での募金やイベント募金等において、500円以上の寄付のお礼の品として希望者へ進呈します。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。



募金会だより

令和7年10月1日
三沢市共同募金委員会



皆さまのご協力で地域福祉活動支援を

今年も10月1日から全国一斉に、赤い羽根共同募金運動が始まります。この運動は地域で集めた募金を地域のさまざまな福祉課題を解決する資金として活用する「じぶんの町を良くするしくみ」です。

三沢市にお寄せいただいた募金の約7割が、三沢市の高齢者や障がいのある方、子供たちへの福祉教育等に、残りの3割が県内全域の福祉活動や災害準備金として積み立てられ役立てられます。赤い羽根共同募金は、これまでさまざまな課題に対応するべく、使い道が見えることで賛同をいただく「意思のあるお金」としてたくさんの方々へあたたかな支援を届けて参りました。

これからも、町内会、法人、学校、各種団体、ボランティア等多くの市民の皆様のご協力のもと活動を進めてまいります。本年度もご支援・ご協力をよろしくお願いします。



1. 令和6年度 一般募金額の実績 と 令和7年度の募金目標額 と 助成申請の内容

	合計	令和7年度 募金目標額
戸別募金	3,884,511	4,370,000
法人募金	165,125	300,000
職域募金	246,553	400,000
団体募金	75,676	850,000
学校募金	131,365	160,000
街頭募金	111,618	200,000
募金箱	35,467	20,000
ピンバッジ募金	89,735	250,000
イベント他	676,214	300,000
合計	5,416,264	6,480,000

こんなことに活用したいと申請がありました

募金の使いみち	
① 福祉を知る・学ぶ・ふれるための活動	
	車いす・高齢者疑似体験学習事業・福祉教育推進事業・社協まつりの開催 ほか
② 安心して暮らすために	
	配食サービス事業・ふれあい相談 ほか
③ 困ったときはお互いさま。 ～支え・助け合う地域づくりのために～	
	地域きずな支えあい事業・ボランティアセンターの活動支援 ほか
④ 生きがいつくり・地域交流の活性化のために	
	市老人クラブ連合会など各種団体への支援



2. どうして募金なのに目標額があるの？

赤い羽根共同募金は、「社会福祉法」で定められた唯一の募金です。地域福祉のための募金と配分に関する計画を立てることが義務付けられています。皆様より寄せられる貴重な財源を有効に活用できるよう、市内・県内で次年度の福祉活動に必要な額を算定し、事前に使い道を決めた上で募金活動を行う「計画募金」制度です。事前に申請された配分要望に応えるため、目安のために目標額を設定しています。



3. 助成(配分)のしくみと流れ

青森県共同募金会並びに三沢市共同募金委員会では、民間の団体や社会福祉施設から助成申請を受け付け、その申請内容を十分審査したうえで、目標額を設定し、募金活動を行い、申請のあった団体等へ助成をしています。共同募金は、助成に住民の声を反映させ、福祉のまちづくりに向けて市町村の実情に応じた多彩な活動を財政面で支えることとなります。

助成申請
受付

審査

目標額
の決定

募金活動

助成決定

4. 募金の使いみち

三沢市に寄せられた募金の、約7割は三沢市の福祉活動に、残りの約3割は、県内の福祉活動に配分される他、災害準備金として積み立てています。令和5年度の募金実績を基に、令和6年度に助成した事業の一部を紹介します。こちらに掲載の他にも、赤い羽根データベース「はねっと」でも確認ができます。身近なところで赤い羽根共同募金は活用されています。

小・中学校福祉体験教室の実施



市内の小・中学校が総合的な学習として取組んでいる福祉学習の場で、各校と連携を図り、保護者やボランティアの参画を進めながら、高齢者疑似体験や車椅子操作の体験学習を通し、福祉の心・思いやりの心を育む取り組みを実施。

社協まつりの開催

福祉団体や当事者団体、ボランティアの力を結集し、世代を越えてすべての市民が福祉について考え、地域のきずなを深めながら三沢市社会福祉協議会について理解を深め、地域福祉の向上を目的として開催。



配食サービスの一部補助



食事の支度が困難な高齢者等にボランティアが昼食のお弁当を届ける配食サービス。利用者の負担軽減のため、食事代の一部を補助。

いざという時に備え、市総合防災訓練時に災害ボランティアセンターの運営訓練を、ボランティア、防災士、行政機関、社協職員が一丸となって実施。



ボランティアセンター事業

5. 温かいご寄付ありがとうございました。(法人・団体・学校のみ記載)

つきだて歯科診療室・青森県信用組合三沢支店・三沢みずしま商会・寺下運輸倉庫株式会社・有限会社オリエントツアー・田村写真館・中村憲一税理士事務所・つたや会館有限会社・ユニバース松園町店・山木歯科医院・三沢塗装センター・三浦自動車株式会社・まつどのクリニック・ビューティラフィーネ・有限会社デリー東北下斗米販売所・育栄管財株式会社・前田塗装有限会社・東興電気株式会社・黒澤憲一郎税理士事務所・有限会社今野土木・株式会社ハッピー・株式会社藤田・J.apartments・ヘルパーファクトリー・富田水産・三沢鉱油株式会社・合同会社咲花一葉・株式会社トヨタレンタリース青森・三沢防衛事務所・有限会社奥南社印刷・美野原保育園・愛子こども園・おおつ保育園・平畑こども園・いちい幼稚園・浜三沢保育所・岡三沢こども園・三沢第一幼稚園・市立中央保育所・三川目保育園・三沢乳児保育所・おいらせ農業協同組合・有限会社総合保険センター・福水・浪岡電設有限会社・三沢市役所職員一同・松園保育園職員一同・松園幼稚園職員一同・三沢市自治振興公社職員一同・株式会社小坂工務店社員一同・おいらせ農業協同組合職員一同・三沢市社会福祉協議会職員一同・航空自衛隊三沢基地隊員一同・住友化学労働組合三沢支部・三沢市老人クラブ連合会・三沢市老人クラブ連合会女性部・三沢市役所職員OB会・古間木地区民生委員児童委員協議会・中央地区民生委員児童委員協議会・岡三沢地区民生委員児童委員協議会・東部地区民生委員児童委員協議会・笑顔の会・古間木小学校・上久保小学校・岡三沢小学校・木崎野小学校・三沢小学校・三川目小学校・おおぞら小学校・第一中学校・第五中学校・三沢高等学校・三沢商業高等学校・アリスブレッド HONOKA(募金箱)・三沢市自治振興公社(募金箱)・お助けマンクラブ(募金箱)・浜三沢保育所(募金箱)・淋代保育園(募金箱)・いきいきデイセンター(募金箱)

(敬称略・順不同)

6. 寄付金の税制優遇がうけられます。

赤い羽根共同募金に対する寄付は、国や地方公共団体に対する寄附と同じように、税制上の優遇措置の対象となります。寄付を行った法人又は個人が、税務署に確定申告等を行う際は、青森県共同募金会発行の領収書又は振込書が必要となります。

スマホからも、
募金できます♪

